



令和4年9月5日
中部地方整備局
木曾川下流河川事務所

小学生と川の生き物ふれあい体験を行います

～海津市立下多度小学校のみなさんと河川環境学習～

木曾川下流河川事務所では、平成31年3月に「ニホンウナギ生態系ネットワーク推進部会」を立ち上げ、ニホンウナギをシンボル種として生態系ネットワーク構築を推進し、河川環境の整備保全のための普及・啓発活動、地域振興に取り組んでおります。

その一環として今回、小学4年生のみなさんと、津屋川で川の生き物と触れ合う体験活動を行います。

生態系ネットワークは、貴重な自然を保全するとともに、孤立分断している自然を連結し、自然の働きを回復させることによって、多様な生き物と生態系を守り育み、あわせて地域づくりにもつなげていくものです。

今回は、過年度から実施している石倉カゴを用いたニホンウナギの生態調査と同時に、海津市教育委員会のご協力のもと、海津市立下多度小学校の4年生のみなさんと津屋川水門左岸下流部付近において普及・啓発活動の一環として、川の生き物を観察するふれあい体験を行います。

なお、実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえでを行います。

1. 日 時 令和4年9月13日（火）13時50分～14時40分

※新型コロナウイルス感染状況及び出水の状況により、
実施を中止する場合があります。

2. 場 所 津屋川水門左岸下流部（岐阜県海津市海津町福岡）

3. 参加者 海津市立下多度小学校（4年生） 12名

4. 協力団体 海津市教育委員会

5. その他 取材をご希望される報道関係者の方は 9月9日（金）16時までに問合せ先へご連絡ください。

6. 配布先 桑名市政記者クラブ、大垣市政経済記者クラブ、津島記者会

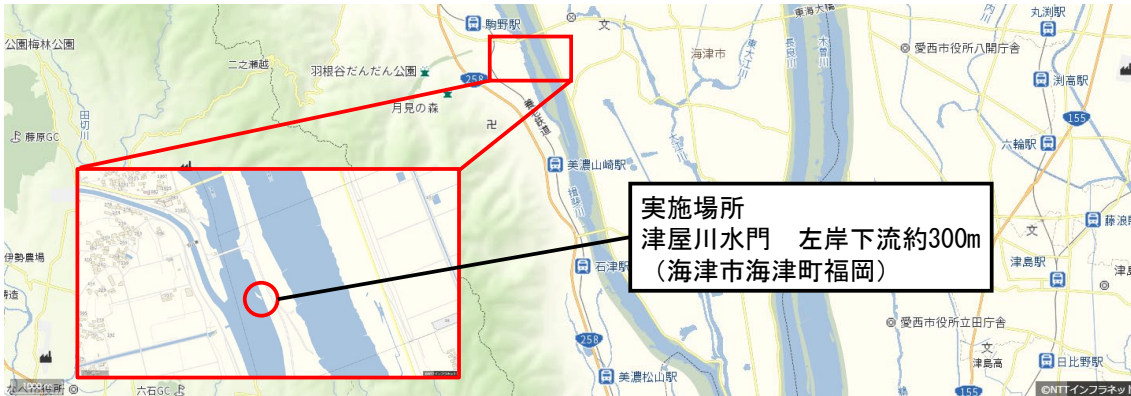
(問合せ先)

中部地方整備局 木曾川下流河川事務所

副所長 後藤 功次 建設専門官 野村 三奈

TEL 0594-24-5715 FAX 0594-21-0893

ふれあい体験 実施場所位置図



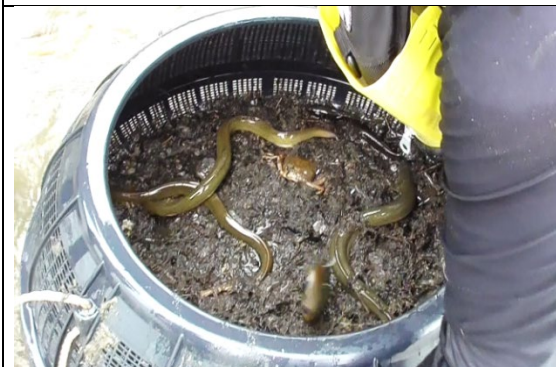
ふれあい体験 これまでの活動時の状況



設置された石倉カゴ (津屋川)



石倉カゴの引き上げ作業



捕獲されたニホンウナギ等



捕獲されたニホンウナギ

※石倉カゴとは、伝統漁法である石倉漁と伝統土木工法である蛇カゴの長所を組み合わせ
て造ったニホンウナギやその他生物の棲みかです。ニホンウナギの生息状況を把握する
ためのモニタリングツールの一つとして全国で使用されています。